

科目	単位	時間	履修学年	講師名
社会学	1	30	1	
ねらい	社会の構造、機能、集団、家族について学び、社会的存在としての人間を理解する基礎とする。奈良県の歴史と文化を紐解きながら、奈良の地域性についても考える。			
回数	授業内容	授業方法		
1回目	1.オリエンテーション ー社会学とは何か	講義		
2回目	2.社会学の考え方	講義		
3回目	3.社会学の基礎知識	講義		
4回目	4.自殺と健康の社会学Ⅰ	講義		
5回目	5.自殺と健康の社会学Ⅱ	講義		
6回目	6.公共性の社会学Ⅰ	講義		
7回目	7.公共性の社会学Ⅱ	講義		
8回目	8.社会格差と病気Ⅰ	講義		
9回目	9.社会格差と病気Ⅱ	講義		
10回目	10.福祉国家を考える	講義		
11回目	11.奈良の歴史と病気	講義		
12回目	12.奈良の文化と病気	講義		
13回目	13.公害・環境問題と国民の健康	講義		
14回目	14.奈良と水銀	講義		
14.5回目 (45分)	15.復習（振り返りと確認）	講義		
15回目 (45分)	終講試験	試験		
教科書	系統看護学講座 基礎分野 社会学 （医学書院）			
評価方法	筆記試験（1時間 [45分間]・100点）			
備考				